

各種報告

東海地区本部

新春旗開き



東海地区本部は、2018年1月8日一宮市内において、ご来賓・組合員の皆さん総勢40名を超える出席で「2018年新春旗開き」を開催しました。旗開きは、奥田副委員長の司会で始まり、榎地区本部委員長より「2018年、私たちが取り巻く状況と取り組むべき課題」について挨拶がありました。つづいて、ご来賓として尾内JR連合東海地協議長、安井美沙子前参議院議員、後藤東海労働金一宮支店営業担当、八木交運共済東海事業本部推進部長、同石原係長、安藤退職者連絡会会長、新井中執が紹介され代表者からご挨拶を頂き、和田地本執行委員の乾杯の音頭で懇親会に移りました。

懇親会は、年末年始の楽しい報告や今年への意気込み・豊富など、様々な話題で盛り上がり楽しい交流ができました。また、青年部によるビンゴゲームが行われ、多くの皆さんが「福袋」をゲットしていました。今年の旗開きも皆さんの笑顔で、新しい年の出発ができたと共に、楽しいひと時を過ごせたと思います。時間も経過し、阿部地本執行委員の閉会の挨拶で2018年旗開き懇親会は成功裏に終了しました。全組合員の総力で、2018年を実りある飛躍の年にしましょう。

大分支部旗開き

大分支部「2018年新春旗開き」を1月27日17時から開催しました。来賓として全交運共済大分事業部 後藤昭憲 所長そして九州ロジスティック労組から 里村君と片岡君に出席して頂きました。

水流園委員長から新年の挨拶があり、当日参加した日出生台集会の報告があり、そして昨年12月16日に千早駅で発生した労災死亡事故の話があり、西大分駅でも同種の作業が九ロジ社員により行われているので、くれぐれも労災事故には注意する事など安全第一について語られました。

その後の懇親会ではいろいろな話で盛り上がり、また3月ダイヤ改正や春闘に向けての取り組み、今年一年無事故で労災事故に

も注意して頑張っていく事を誓い、最後に乾杯して大分支部旗開きを閉会しました。

東海地区本部、交運共済

2018年新春学習会

1月8日(月)一宮市内において、「交運共済2018年新春学習会」が開催され、約40名の組合員が参加しました。学習会は、長尾地区本部共済担当の司会進行で進められ、昨年12月16日JR鹿児島線において発生した触車事故死亡事故に対して、参加者全員で「黙祷」をささげ、ご冥福を祈りました。交運共済東海事業本部を代表して、八木推進部長、石原係長より交運共済の取り組みと課題について挨拶を頂くと共に、「学習会レジメ」をもとに各種共済の具体的な説明や取扱い等について講義を頂きました。



大分支部日出生台集會に参加

「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本見直し」を実現する日出生台集會1・27陸上自衛隊日出生台演習場で2月5日から始まる在沖繩米軍の実弾砲撃訓練を前に、連合九州ブロック連絡会と連合大分は27日、玖珠町の玖珠川河川敷で日出生台集會を開いた。

九州各県などの加盟労組また沖繩を含めた全国から4855人(主催者発表)が参加。同連絡会の西村芳樹代表幹事、連合本部逢見直人会長代行が「午後8時以降の砲撃や米軍による地元説明会の不開催など、また沖繩でのヘリコプターに関連する事故などもあり、不安を誘発する課題が多く起きている、日出生台の問題は日本全体の問題として捉えなければならない」とあいさつした。

その後 集會宣言を採択、最後に連合大分の佐藤寛人会長の発声で団結ガンバローを三唱した。

数日前からの積雪の影響もあり開催も心配されたが、当日は日差しもあり無事に集會を終了しました。

「連合大分県協議会の仲間と共に貨物鉄産労大分支部からは水流園と羽木が参加しました。

JR東海ユニオン主催 フットサル大会に参加

1月19日(金)静岡市草薙総合運動場内にある室内運動場において、JR東海ユニオン主催フットサル大会が開催され、貨物鉄産労から6名が参加しました。

室内運動場は完成したばかりで、グラウンドは天然芝という最高のピッチコンディションの中、全部で6チームが参加し、3チームを2ブロックに分けた予選リーグ形式で大会は始まり、貨物鉄産労は東海ユニオン



浜松支部、沼津支部と同ブロックに入り、初戦は浜松支部と激突しました。序盤は相手ペースで進んだ試合でしたが、一瞬の隙をつき、立て続けにゴールネットを揺らすことができ2-0でリードしましたが、この2ゴールで相手の闘志に火がついてしまったのか、瞬く間に逆転を許し、最終的に2-4で敗れてしまいました。続く沼津支部との戦いは、1戦目の敗戦を引きずったままの戦いとなってしまう十分に力を発揮することが出来ず、惨敗という形に終わりました。5位6位決定戦に回り、キョスクチームと対戦し、何とか1勝したい気持ちで挑んだのですが、開始早々ゴールを奪われてしまい、先行きが怪しくなりましたが、気持ちを切り替えゴールを目指しました。いくつかのチャンスの中々ものに出来ず歯痒い時間帯が続き、最後まで全員が諦めず走り、ゴールを目指しましたが無情にも敗戦を告げるホイッスルがなり0-1の惜敗となりました。今大会、残念ながら1勝することはできませんでしたが、多くの仲間と交流を深め「絆の輪」を広げることができ良い1日となりました。今後も定期的にスポーツレクリエーションを開催しますので皆様の参加を心よりお待ちしております。